

II 大学の動き

図書・学術情報システム

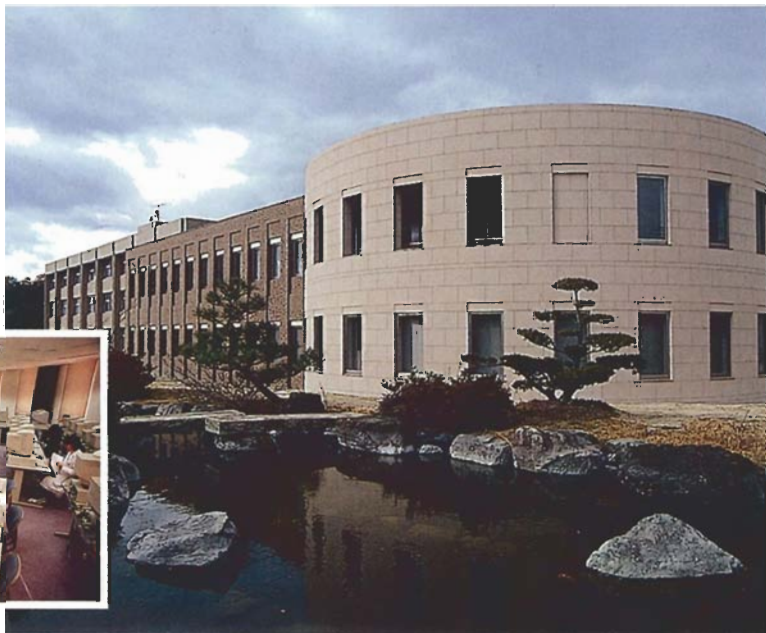
本学における学術情報の受信・発信・相互利用などに関する施設・組織



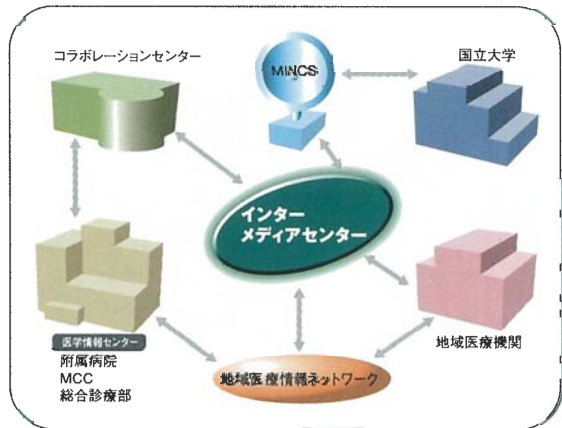
これらの施設の最大の特徴は、特に電子情報の取り扱いに関して、垣根無く協調的に運用されている点である。これまでのこのような取り組みの延長として、コラボレーション施設が出来、さらにこの情報インフラの整備を背景としたインターメディアセンター構想がスタートした。

コラボレーションセンター施設

図書館とマルチメディアセンターの統合施設として平成11年10月に竣工した。最新の情報設備を系統的に配置し、学術情報提供、教育研究支援の場として有機的利用がスタートしている。



インターメディアセンター構想



コラボレーションセンター施設により整備された情報インフラを核として、地域医療情報ネットワーク・マルチメディアセンター・MINCS等による情報を統合し、地域社会・地域医療への貢献を目指したインターメディアセンター構想をスタートさせた。